

## 対馬市立鶏鳴幼稚園の閉園方針に関する地域住民への説明協議 徹底を求める決議

対馬市教育委員会による対馬市立鶏鳴幼稚園の閉園方針決定プロセスは、対馬市教育委員会自身が策定した「第2期対馬市立学校及び幼稚園等統合推進計画」に明確に違反し、また、対馬市市民基本条例が定める説明責任を全く果たしていない。

特に、久田幼稚園の統廃合において地域住民への説明会が開催されたという先例が存在するにもかかわらず、鶏鳴幼稚園の場合はこれが拒否されており、その行政判断の公平性と一貫性に重大な疑義が生じている。

よって、対馬市議会は、対馬市及び対馬市教育委員会に対し、美津島町の区長および民生委員・児童委員を含む58名中56名（96.6%）という圧倒的多数の市民の思いを真摯に受け止め、以下の措置を講じるよう、強く求めることを決議する。

- 1 鶏鳴幼稚園の閉園方針に関する地域住民に対する公式かつ十分な説明会を速やかに開催すること。
- 2 久田幼稚園の事例との矛盾点や、公共施設の整備と統廃合に関する判断基準の公平性、および対馬市市民基本条例に定める説明責任の履行について行政として真摯に向き合い、住民への十分な説明と協議を通じて、市民の意向を真に尊重した再編計画のプロセスを再検討すること。

令和8年3月16日

長崎県対馬市議会

宛 先

対馬市長

教育長